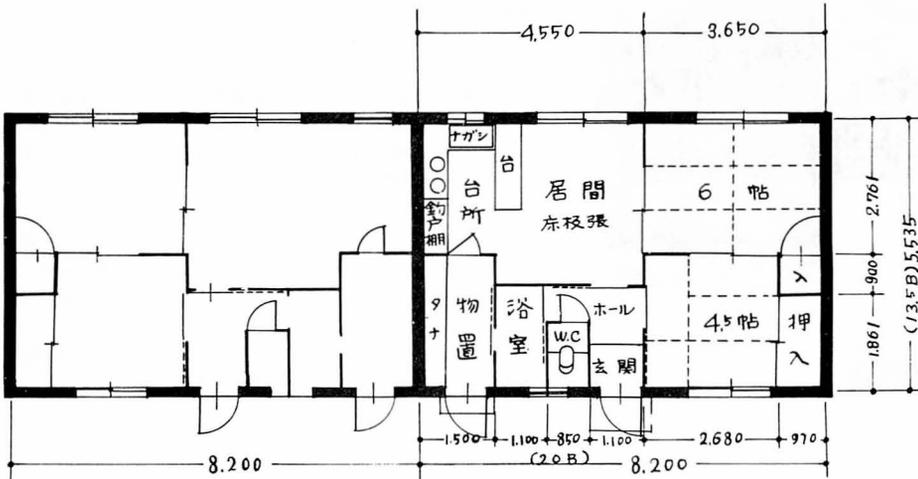


2. ブロック造平屋建



45.387m²/戸 平面図

市ではブロック造2階建, その他の地方でも極力ブロック造1階建とし(工事用宿舎については, 工事終了後は原則として撤去されるか, 別の工事現場に移設されるので木造であるが, 最近は金属製パイプハウスを使用することもある), 平面形式は居間中心の極力集約化したものとしている。面積は1戸当り管理局長級110m², 部長級70m², 課長・現場長級50m², 一般職員・工事用45m²(寒地はおのおの若干割増しする)している。

単身職員の共同居住にあてる施設を寮といい、

ため, 職員および主としてその収入により生計を維持するものの居住にあてる施設。

第1種宿舎

業務の必要上居住を指定された職員の宿舎をいい, 俗に義務居住または指定宿舎という。

第2種宿舎

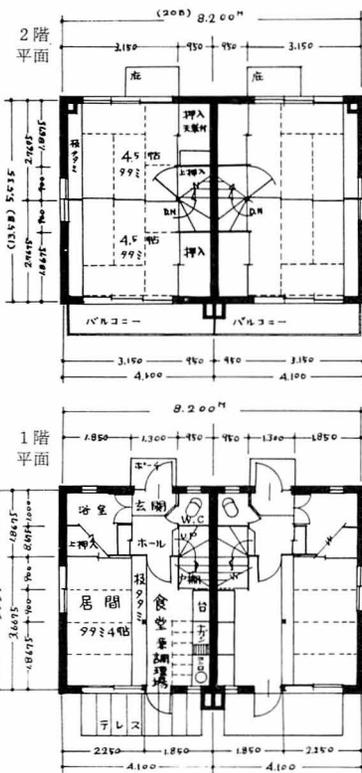
工事現場に在勤する職員の中, とくに居住を指定されたものの宿舎をいい, 俗に工事用宿舎という。

第3種宿舎

前2項以外の職員の居住にあてる宿舎をいい, 俗に貸付宿舎という。

不良宿舎の取替は, 国鉄自体で実施しているが, 戸数の充

3. ブロック造テレスハウス



(単位 m ²)	11階	2階	計
1戸	22.694	22.694	45.388
2戸	45.388	45.388	90.776

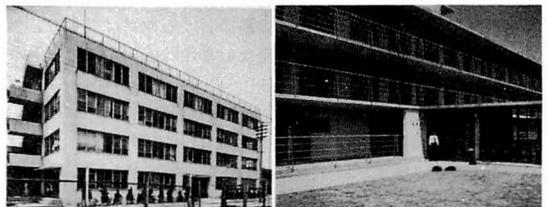
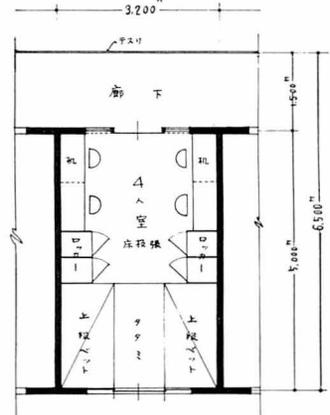
足については, 最近では大部分, 国鉄共済組合費で建設したものを国鉄で借り受ける方法をとっている。構造は戦後は原則として不燃造としているが, 最近では不燃化のほかには集団化・立体化および平面形式の合理化を方針としている。すなわち構造は大都市では鉄筋コンクリート造4階建アパートメント形式, 中郡

乙号宿舎といったこともある。

乗務員宿所とは乗務員(乗組員を含む)の仕業先の休泊にあてる施設をいい, 甲号宿舎といったこともある。

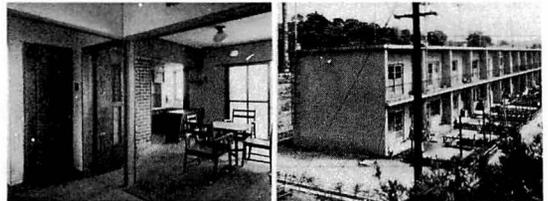
ともに戦後は, 原則として不燃造とし, ブロック造または鉄筋コンクリート造とし, 各室は2段ベッド式としている。

4. 独身者寮平面



5. 大阪乗務員宿所(120人収容)

9. 大阪姫路寮(80人収容)



6. 大阪芦屋アパート室内

10. テレスハウス